

(様式 2 : 経済産業省・財務省報告用)

平成 25 年度東日本大震災に係る義援金活用事業報告書

平成 27 年 3 月 31 日

日本商工会議所

当所では、日本商工会議所を通じて、全国の商工会議所会員等から寄せられた義援金を活用し、被災者および商工業者の早期復旧・復興に資するため、下記の事業を実施した。

記

(1) 調査研究および情報資料の収集刊行に関する事業（商工会議所法（昭和 28 年 8 月 1 日 法律第 143 号）。以下同じ）（9 条第 3、4 号）

① 地元行政への震災に係る要望作成・諮問への対応、商工会議所及び管内の被害状況に係る調査費等

<宮古商工会議所>

1. 「中小企業等グループ施設復旧整備補助金事業」関係書類作成費  
採択件数 2 件（平成 24 年度 1 件、平成 25 年度 1 件）

2. 復興庁との打ち合わせ  
日時 平成 25 年 9 月 26 日  
参加者 12 名

<石巻商工会議所>

1. 要望活動

東日本大震災により甚大な被害を受けた、石巻地域の産業及びインフラ等の復旧・復興について、国務大臣をはじめ国・県等関係機関に対して要望を行った。

要望先 国務大臣（国土交通・農林水産・財務・復興 他）  
中央官庁（財務省・国土交通省・農林水産省・経済産業省・中小企業庁・水産庁・復興庁 他）  
政党（自由民主党・民主党 他）

要望内容 東日本大震災復旧・復興に関する要望

2. 震災の復旧・復興に関する調査

震災発生から 2 年経過後の会員事業所の復旧・復興状況を確認するため、全会員を対象として郵送による調査を実施した。

調査対象 石巻商工会議所会員事業所（2,345 事業所）

調査期間 平成 25 年 4 月～5 月

調査項目 ・被害状況  
・事業状況及び影響

- ・資金調達
- ・要望事項

### 3. 「中小企業等グループ施設復旧整備補助金事業」の進捗状況調査

平成 23 年度第 3 次「中小企業等グループ施設復旧整備補助金事業」において当管内で 3 グループが認定、24 年度に 8 グループ（6 次：6 グループ、7 次：2 グループ）が認定された。グループの構成員の復旧・復興状況を把握するため、認定グループ構成員を対象として調査を実施した。

調査対象 石巻商工会議所会員（認定グループ構成員 843 事業所）

調査期間 平成 25 年 5 月～6 月

- 調査項目
- ・施設・設備の復旧状況
  - ・資金繰り
  - ・経営課題

### 4. 「中小企業等グループ施設復旧整備補助金事業」活用意向調査

「中小企業等グループ施設復旧整備補助金事業」を活用していない会員事業所に対して、同補助金を活用した復旧・復興の意向調査を実施し、今後の申請の有無について検討する資料とした。

調査対象 石巻商工会議所会員

（同補助金を活用していない事業者 1,220 事業所）

調査期間 平成 25 年 5 月～平成 25 年 6 月

- 調査項目
- ・中小企業等グループ施設復旧整備補助金事業の活用の有無
  - ・経営課題

### 5. 関係機関との意見交換

国務大臣、国・県等関係機関と意見交換会を開催し、被災地が抱えている課題・問題点について意見交換をし、早期復旧と連携について協議した。

意見交換先 国務大臣（国土交通・農林水産・復興 他）

中央官庁（国土交通省・農林水産省・経済産業省・総務省・中小企業庁・水産庁・金融庁・内閣府・復興庁 他）

地元行政（東北地方整備局・東北経済産業局・宮城復興局・宮城県・石巻市 他）

政党（自由民主党・民主党 他）

民間（日本商工会議所・日本銀行・政府系金融機関）

## <気仙沼商工会議所>

### 1. 各種防潮堤の調査・研究

気仙沼市は、「海と生きる」ことを決意し、震災復興計画を策定した。その実現のために不可欠である防潮堤問題に関する要望を行うため、防潮堤の視察を実施した。

日時 平成 25 年 4 月 11 日～12 日

場所 和歌山県海南市

人数 11 名

内容 浮上式防潮堤の視察等

<原町商工会議所>

1. 視察・研修の実施・受け入れ
  - ア) 東北電力(株)原町火力発電所視察研修 (平成 25 年 6 月 10 日)
  - イ) 福島県商工会議所連合会第 1 回政策委員会、風評被害対策・振興推進委員会合同委員会「南相馬市視察」(平成 25 年 6 月 11 日)
  - ウ) 塩釜商工会議所「福島応援ツアー事業視察研修会」  
(平成 25 年 9 月 19 日)
  - エ) 仙台商工会議所「福島応援ツアー被災地視察研修」  
(平成 25 年 10 月 8 日)
  - オ) 東京商工会議所杉並支部「福島県南相馬」視察会  
(平成 25 年 10 月 10 日)
  - カ) 酒田商工会議所視察研修会 (平成 25 年 11 月 13 日)
  - キ) 宮古商工会議所原町視察 (平成 25 年 11 月 15 日)
  - ク) 日本商工会議所「相双地域の商工業復旧支援企画のための視察」  
(平成 25 年 12 月 16 日)
  - ケ) 白河商工会議所南相馬市視察 (平成 25 年 12 月 19 日)
2. 平成 25 年度原町商工会議所会員実態調査・報告書作成・活用

② 被災者・被災商工業者向け各種支援措置の情報収集・発信に係る費用

<釜石商工会議所>

1. 所報発行による情報発信  
発行期間 平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日 (毎月 10 日発行)  
発行部数 各 1,000 部
2. 福島応援モニターツアーの実施  
同じ沿岸部として、復旧にかかる組織体制・業務推進、各種施策についての意見交換や、被災商工業者向けの支援措置の情報収集を行った。  
日時 平成 25 年 11 月 22 日～23 日  
参加者 9 名  
内容 ・いわき商工会議所訪問(震災の被害・復旧状況、原子力発電所問題、震災当時の対応やその後の事業活動について意見交換)  
・スパリゾートハワイアンズの視察  
・豊間地区(海岸沿い)被害及び復旧状況の視察  
・環境水族館アクアマリンふくしまの視察

<宮古商工会議所>

1. 写真集「津波」の作成等に係る費用  
作成部数 26,500 部  
配布先 来所者等
2. 会報の作成・発送費

発行日 毎月 15 日  
発行部数 1,550 部

### <塩釜商工会議所>

1. しおがま会議所ニュースへの震災関連情報の継続掲載  
発行期間 平成 25 年 4 月 1 日号～平成 26 年 3 月 15 日号（毎月 1 日、15 日）  
発行部数 各 2,300 部
  
2. 「中小企業等グループ施設復旧整備補助金事業」補助金共同事業支援
  - ア) 商業再生グループパンフレット作成（350 部）  
発行日 平成 25 年 10 月 1 日  
内容 浦戸地区島民向けの生活雑貨等販売および生活サポート事業  
パンフレット
  - イ) 観光再生グループ「マグロスタンプラリー」事業  
期間 平成 25 年 10 月 18 日～12 月 1 日  
参加店 10 店  
応募数 180 通  
概要 観光イメージの回復を目的に、参加店それぞれが「マグロ」と「塩竈の藻塩」を使った新メニューを開発し、塩釜の職の魅力を発信した。さらに市外からの集客を図るため、参加店を回るスタンプラリーも行い、応募者には抽選で地場製品のプレゼントを行った。
  
3. 各種復興支援事業等の周知（会議所ニュースへのチラシ折込）
  - ア) 平成 25 年 5 月 15 日号 宮城県復興支援各種制度
  - イ) 平成 25 年 6 月 1 日号 小規模事業活性化補助金
  - ウ) 平成 25 年 8 月 1 日号 無料弁護士移動相談会
  - エ) 平成 25 年 9 月 15 日号 宮城県震災関連補助金（3 種）
  
4. 震災復旧・復興状況洋上視察  
日時 平成 25 年 8 月 30 日  
参加者 52 名  
説明者 宮城県地方振興事務所水産漁港部  
宮城県仙台塩釜港湾事務所  
塩釜市産業環境部
  
5. 東北六県商工会議所女性会総会への参加  
日時 平成 25 年 5 月 21 日  
参加者 12 名
  
6. 全国商工会議所女性会全国大会宮城大会への参加  
日時 平成 25 年 9 月 3 日  
参加者 32 名

## <石巻商工会議所>

### 1. 各種支援制度説明会

東日本大震災の被災者の復旧・復興の促進と事業者の経営基盤の安定を図るため支援制度説明会を開催した。

	日 時	場 所	参加者	説明者	内 容
中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業に関する説明会	平成 25 年 11 月 25 日	石巻商工会議所	54 名	石巻商工会議所	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業について
中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業交付申請説明会	平成 26 年 2 月 7 日	宮城県石巻合同庁舎	50 名	宮城県	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業について
補助金の会計処理及び税務セミナー	平成 26 年 3 月 25 日	石巻商工会議所	43 名	監査法人 トーマツ	補助金の会計処理について

※その他、復興会議において国・県の支援制度等を説明した

### 2. 情報発信事業

震災後、会員事業所より要望が多かったのが情報提供であり、国・県・市等の復興支援施策を、会報や自所ホームページへの掲載により情報発信を行った。

## <気仙沼商工会議所>

### 1. 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会の開催

日時 平成 26 年 2 月 6 日

内容 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会と日商との意見交換

### 2. 各地商工会議所等の視察受け入れによる情報発信

通年にわたる視察受け入れと意見交換会の開催等

- ア) 古川商工会議所（平成 25 年 7 月 3 日）
- イ) 鈴鹿商工会議所青年部（平成 25 年 5 月 24 日）
- ウ) いわき商工会議所（平成 25 年 6 月 11 日）
- エ) 関東商工会議所連合会（平成 25 年 9 月 13 日）
- オ) 関商工会議所（平成 25 年 9 月 23 日）
- カ) 近江八幡商工会議所（平成 25 年 9 月 25 日）
- キ) 日本商工会議所（平成 26 年 1 月 29 日）
- ク) 仙台経済連絡協議会（平成 26 年 1 月 29 日）
- ケ) 黒部商工会議所（平成 26 年 3 月 24 日）

## <いわき商工会議所>

### 1. 女性会事業活動における被災地状況の情報収集

日時 平成 25 年 4 月 23 日

視察先 地元久之浜(商工会)被災地

参加者 14 名

### 2. 石巻商工会議所被災地との情報交換・収集活動

日時 平成 25 年 9 月 7 日

場所 石巻市  
参加者 12名

3. 復興応援に関するメディアへの発信

<原町商工会議所>

1. 会報・弁護士による個別法律相談会案内・商工業者のための放射能セシウム支援事業案内等送付  
送付日 平成25年4月3日  
送付数 会員宛て1,304部
2. 会報かわら版・「ものづくり補助金」説明会開催案内・中小企業等復旧・復興支援施策説明会等送付  
送付日 平成25年5月21日  
送付数 会員宛て1,292部
3. 会報・弁護士による個別法律相談会案内等送付  
送付日 平成25年7月5日  
送付数 会員宛て1,293部
4. 小規模事業者活性化補助金説明会開催案内・相馬盆踊りパレード開催案内等送付  
送付日 平成25年7月12日  
送付数 会員宛て1,293部
5. 東京電力㈱からの「新請求書説明会」実施報告送付  
送付日 平成25年12月26日  
送付数 会員宛て1,308部
6. 会報かわら版・中小企業税制支援セミナー開催案内等送付  
送付日 平成26年2月25日  
送付数 会員宛て1,311部

(2) 施設の設置、維持および運用に関する事業（同条第7号）

① 商工会議所会館の修繕・建て直し、再建費、設備什器備品の購入費

<宮古商工会議所>

1. 事務椅子・机・書庫・シュレッダー購入費

<大船渡商工会議所>

1. 新会館建設工事費

<塩釜商工会議所>

1. 屋根雨漏り修繕費

2. ガス配管工事費

<石巻商工会議所>

1. 新会館建設設計費

<いわき商工会議所>

1. 支所破損機器代替

2. 復興支援員用備品類購入

<原町商工会議所>

1. 館災害復旧工事費（内装修繕2階会議室、階段、トイレ、1階事務所、役員室会議室 平成25年9月10日～12月10日）

(3) 講演会、講習会の開催に関する事業（同条第8号）

① 事業所の復旧、立て直し、営業再開、取引先紹介、資金繰り、雇用確保に関する講習会等の開催費

<釜石商工会議所>

1. 復興支援講演会「浅利香津代の講演と踊り」

日時 平成25年10月5日

場所 ホテルシーガリアマリン

講師 女優 浅利 香津代 氏

参加者 230名

<宮古商工会議所>

1. スマートコミュニティ、ブルーチャレンジ構想に関する意見交換会

日時 平成26年2月28日

参加者 20名

<塩釜商工会議所>

1. 東日本大震災復興施策説明会

日時 平成25年6月29日

説明者 参議院議員 片山 さつき 氏

中小企業庁 経営支援部、復興庁 宮城復興局

参加者 81名

2. 復興支援講演会

ア) 第1回

日時 平成25年7月3日

内容 私たちの暮らし・環境・エネルギー

講師 科学ジャーナリスト 東嶋 和子 氏

参加者 102名

- イ) 第2回  
 日時 平成25年8月1日  
 内容 大震災を乗り越えて今、思うこと  
 講師 ホテルニュー水戸屋 取締役相談役 小林 七朗 氏  
 参加者 110名
- ウ) 第3回  
 日時 平成25年11月21日  
 内容 これからの日本のゆくえ  
 講師 獨協大学経済学部 教授 森永 卓郎 氏  
 参加者 272名

### <石巻商工会議所>

#### 3. 支援制度説明会

東日本大震災の被災者の復旧・復興の促進と事業者の経営基盤の安定を図るため支援制度説明会を開催した。

	日 時	場 所	参加者	説明者	内 容
中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業に関する説明会	平成25年11月25日	石巻商工会議所	54名	石巻商工会議所	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業について
中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業交付申請説明会	平成26年2月7日	宮城県石巻合同庁舎	50名	宮城県	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業について

#### 2. 震災復興セミナー

##### 震災復興と街づくりセミナー

	日 時	場 所	参加者	講 師
中心市街地の復興まちづくり講演会	平成25年11月5日	石巻商工会議所	21名	(株)全国商店街支援センター 服部 年明 氏
補助金の会計処理及び税務セミナー	平成26年3月25日	石巻商工会議所	43名	有限責任監査法人 トーマツ仙台事務所 公認会計士 下山 誠 氏

#### 3. 石巻商工会議所会員大会 ～復興 石巻の力を結集～ の開催

東日本大震災において、東北地方の太平洋沿岸地域は甚大なる被害を受けた。3年半が経過しても多くの事業者が再開に至っていない状況にある。また、心身両面にわたり疲労が見え始めてきており、元気を取り戻す必要がある。商工会議所会員が一堂に会し、早期復興に向け取り組むとともに、被災地の声を発信するべく会員大会を開催した。

- 日時 平成26年3月12日(水) 15:00～18:30  
 場所 石巻グランドホテル  
 主催 石巻商工会議所  
 内容 ・功労者・アニバーサリー表彰



- ・震災からの復興「中小企業の震災復興支援施策について」  
中小企業庁 長官 北川 慎介 氏
- ・記念講演「人の縁」  
作家・エッセイスト 阿川 佐和子 氏

参加者 630名

#### <気仙沼商工会議所>

1. 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業補助金採択グループの共同事業の展開に向けた支援等  
通年にわたり、第5次～第7次で採択された3グループへの支援等
2. 東北経済産業局との連携による各種補助制度説明会の開催等  
日時 平成25年7月24日  
場所 サンマリン気仙沼ホテル観洋  
参加者 約160名

#### <いわき商工会議所>

1. 被災地視察説明会の開催  
日時 平成25年10月8日  
場所 いわき産業創造館、スパリゾートハワイアンズ  
参加者 東京商工会議所震災対策特別委員会 20名

#### <原町商工会議所>

1. 講演会「“復興～復幸へ”～輝く自分になるために～」  
講師 (有)シンプルタスク代表取締役 吉井 雅之 氏  
日時 平成25年6月22日

#### (4) 博覧会、見本市等の開催および開催のあつ旋に関する事業（同条第10号）

##### ① 被災地内外における復興展示会・イベント・物産展の開催費

#### <宮古商工会議所>

1. グルージャ盛岡 J3 昇格記念 in たろう復興支援合宿  
日時 平成26年1月25日～26日  
場所 マリンコープDORA等  
参加者 市内小中高生約100名
2. 地域復興マッチング「結の場」事業への参画  
日時 平成26年1月29日  
場所 浄土ヶ浜パークホテル  
参加者 26社

#### <塩釜商工会議所>

1. イベント開催  
「2013復興しおがま歳末セール」

開催期間 平成 25 年 12 月 1 日～31 日

参加店 106 店舗

## 2. 各地物産展出展

- ア) 「西国街道一番市」復興支援ブース出展  
日時 平成 25 年 4 月 6 日  
場所 箕面市  
出展者 7 社
- イ) 「焼津みなとまつり」復興支援ブース出展  
日時 平成 25 年 4 月 14 日  
場所 焼津市  
出展者 2 社
- ウ) 「三陸&いちのせき交流物産展」復興支援ブース出展  
日時 平成 25 年 8 月 3 日～4 日  
場所 一関市  
出展者 7 社
- エ) 「被災地応援フェア」復興支援ブース出展  
日時 平成 25 年 10 月 12 日  
場所 飯能市  
出展者 2 社
- オ) 「いちのせき商業まつり」復興支援ブース出展  
日時 平成 25 年 11 月 3 日  
場所 一関市  
出展者 3 社
- カ) 「エキータ 1 周年記念復興支援物産展」復興支援ブース出展  
日時 平成 25 年 11 月 16 日～17 日  
場所 前橋市  
出展者 7 社
- キ) 「山形市初市」復興支援ブース出展  
日時 平成 26 年 1 月 10 日  
場所 山形市  
出展者 3 社
- ク) 「第 3 回震災復興元気市」  
日時 平成 26 年 3 月 9 日  
場所 焼津市  
出展者 3 社

## 3. 展示会

- 「2014 塩釜フード復興見本市」  
日時 平成 26 年 2 月 5 日  
場所 ホテルグランドパレス塩釜  
出展者 29 社  
来場者 約 1,050 名

## <石巻商工会議所>

1. 未来へ希望乗せて まるごとフェスティバル パートⅡ in 石巻  
駅前広場を会場に市製品の販売、各種イベント等を実施し、街のなかに人を呼び込み、地元商店街と連携しながら賑わいの創出に努めた。また、市製品の再認識と販路拡張を図り、石巻産業の早期復興を目的に開催した。  
日時 平成25年12月14日～15日 10:00～15:00  
開催場所 石巻駅前にぎわい交流広場  
出店数 26社  
主な行事 石巻圏域(石巻・女川・東松島)の地場産品ならびに飲食物販売  
ステージ(太鼓演奏・YOSAKOI・歌謡ショー・こどもショー・餅つき等)
2. 復興感謝祭 共同売り出し事業  
事業を再開した店舗が結束し、共同売り出しを実施することにより、売上の増進・中心市街地の活性化・復興を目指す地域の姿を地域内外に発信することを目的に実施。  
売出期間 平成25年12月21日～平成26年1月4日  
抽選期間 平成25年12月21日～平成26年1月5日  
参加店舗 204店舗  
内容 加盟店で1,000円お買い上げ毎に抽選補助券1枚し、参加店共通商品券などが当たる抽選を実施した。
3. 仮設店舗事業におけるイベント  
仮設店舗事業における商店街の活性化、消費者の利便性の向上、地震・津波の災害により被害を受けた商店街の早期復興と誘客を図るためイベント事業(太鼓演奏・アニソングコンサート・古本市・植栽活動・学習教室等)を展開した。
4. 伊達な商談会の開催  
東日本大震災により失われた販路を回復するため、日本商工会議所・東北6県商工会議所連合会・宮城県商工会議所連合会との連携のもと、全国からのバイヤーを招聘して商談会を開催し、あわせて市内視察会を実施した。  
日時 平成25年11月13日  
場所 石巻グランドホテル  
参加者 バイヤー22社、地元業者38社

## <気仙沼商工会議所>

各地の復興支援イベントへ参画し、被災地の現状をアピールした。

1. 焼津みなとまつり(平成25年4月14日)3名
2. 飯能被災地応援フェア(平成25年10月12日)2名
3. 沼田さんままつり(平成25年10月13日)2名

4. 青梅産業観光まつり（平成 25 年 11 月 23 日） 4 名
5. 「やっぱ銀座だべ」プロジェクト（平成 23 年から継続的に実施）

#### <いわき商工会議所>

各地の復興支援イベントへ参画し、被災地の現状をアピールした。

1. 辻堂かいひん祭り（平成 25 年 7 月 20 日～21 日） 2 名
2. 長岡イベント（平成 25 年 8 月 1 日～2 日） 3 名
3. 八戸三社大祭（平成 25 年 8 月 3 日～4 日） 4 名
4. 藤沢市民フェスティバル（平成 25 年 9 月 28 日～29 日） 4 名

#### <原町商工会議所>

1. 片品村商工会女性部との懇談会（平成 25 年 6 月 26 日）
2. 平成 25 年度第 1 回福島県産品及び観光振興 PR 事業「ふくしま市 in 神楽坂」（平成 25 年 7 月 24 日）
3. 石巻市被災地視察研修（平成 25 年 9 月 5 日）
4. 滋賀県商工会議所女性会連合会と福島県商工会議所女性会連合会との交流会（平成 25 年 9 月 5 日）
5. 平成 25 年度第 2 回福島県産品及び観光振興 PR 事業「ふくしま市 in 神楽坂」（平成 25 年 10 月 26 日）
6. ほっこりふくしまあったかフェア 2014（平成 26 年 2 月 17 日）

#### <相馬商工会議所>

1. 賑わい創出事業

ア) 「とくうまクーポン」事業

クーポン券付パンフレット「とくうまクーポン券」を作成し相馬市民および仮設住宅に配布した。加盟店は独自のサービスを提供しながら顧客の新規開拓や販売促進を図った。

実施回	実施期間	加盟店数	発行部数	利用者数 (延べ)
第 1 回	平成 25 年 10 月 1 日～11 月 30 日	35 店舗	25,000 部	2,785 人
第 2 回	平成 26 年 1 月 15 日～2 月 28 日	32 店舗	23,000 部	2,430 人

イ) 「So!馬コン」(街コン)

震災後の交流人口の増加と中心市街地の活性化のため実施した。

開催日 平成 25 年 11 月 16 日

加盟店 11 店舗

参加者 121 名

ウ) 「ひなめぐり」

参加店（事業所）の PR、周遊促進、賑わい創出を図るとともに、自店のサービス向上と販売促進を目的に実施した。今回は、新相馬市民会館での青年部との連携事業も実施した。（主管：相馬商工会議所女性会）

開催日 平成 26 年 2 月 20 日～3 月 3 日

参加店 市内 43 店舗

・ひなめぐりスタンプラリー

抽選会 平成 26 年 3 月 5 日（応募数 480 件）

景品 商品券 40 本

・ひな茶会（箏の演奏会）

開催日 平成 26 年 3 月 1 日

開催場所 相馬市民会館

・おひなさまぬり絵展示・つるし雛展示・つるし雛製作体験

開催期間 平成 26 年 3 月 1 日～2 日

開催場所 相馬市民会館

## 2. 相馬復興応援「がんばろう相馬！」事業

ア) 「頑張ろう！相馬フラッグ」配布

震災からの復興の機運の盛り上がりを市内外にアピールするため作製し、市内商店街や会員等に配布した。

配布先 市内商店街・市内金融機関・市内民宿旅館・会議所議員事業所（希望者）

制作枚数 1,100 枚

イ) 「頑張ろう相馬！」缶バッチ配布

配布先 視察等による来相者

製作個数 200 個

## 3. 「e 顔プロジェクト」事業

震災に負けないで「みんなで明るくいい顔になろう！」との趣旨で女性会が実施。会員約 30 名が、東日本大震災からの一日も早い復興を願い、色とりどりの花の苗をプランターに植栽し、会員事業所に配布した。（主管：相馬商工会議所女性会）

通算実施回数	実施日	配布数
第 4 回	平成 25 年 6 月 11 日	120 個
第 5 回	6 月 13 日	60 個

## (5) 商事取引の紹介およびあつ旋に関する事業（同条第 11 号）

### ① 被災地中小企業の販路開拓支援等事業の運営費

### <宮古商工会議所>

水産物販路開拓および風評被害調査を実施。

1. (株)大丸松坂屋百貨店  
(平成 25 年 9 月 6 日～7 日、平成 26 年 2 月 5 日～7 日)
2. (株)大丸松坂屋百貨店、大丸興業(株)  
(平成 26 年 1 月 15 日～16 日、平成 26 年 3 月 13 日～15 日)

### <石巻商工会議所>

1. 三陸再生ネットワークによる物産販売  
ア) アンテナショップ事業の展開 (東京都町田市)  
イ) ぽっぽ町田店内に石巻産の水産加工品の委託販売ブースを設置
2. 宮城県商工会議所連合会 韓国ミッションへの参加  
韓国において、日本産の水産物が輸入規制されていることから韓国に対して風評被害を払拭すべくミッションの派遣し、当所から 2 名が参加した。
3. その他物産販売  
ア) 埼玉県新座市における物産展への参加  
イ) 復興庁支援事業「結いの場」マルシェへの参加 (仙台市泉区)

### <気仙沼商工会議所>

1. 伊達な商談会  
日時 平成 25 年 5 月 25 日  
場所 気仙沼
2. 札幌商談会  
日時 平成 26 年 1 月 21 日～22 日  
場所 札幌

## ② 遊休機械設備マッチング支援経費

### <石巻商工会議所>

東日本大震災で被災を受けた中小企業の事業の立ち直りを支援するため、全国各地の商工会議所と連携し、製造工作機械の破損・潮水による制御不能等の理由で事業復興・継続に支障をきたしている被災事業者に対して、遊休機械を無償で提供し、事業再開の手助けとなる事業を展開した。

提供企業数	譲受企業数	提供機械数
39社	21社	108点 (卓上ボール盤・フライス盤・溶接機・旋盤・切断機・研磨機・フォークリフト・トラック・建設機械等)

### <気仙沼商工会議所>

1. 遊休機械設備マッチング支援事業  
引渡し日 平成 25 年 8 月 23 日  
譲受企業 69 事業所  
譲渡点数 267 点
2. 地域復興マッチング「結の場」事業への参画
  - ア) 個別企業説明会の開催  
日時 平成 25 年 5 月 9 日～9 月 6 日 (計 11 回)
  - イ) 企業マルシェの実施  
日時 平成 25 年 11 月 22 日、27 日～28 日  
場所 東京都内

### <原町商工会議所>

1. 遊休機械無償マッチング支援プロジェクト  
引渡し日 平成 25 年 10 月 2 日  
譲受企業 2 事業所

## (6) 商工業の相談および指導に関する事業 (同条第 13 号)

### ① 被災された小規模事業者の巡回指導用車両 (自動車、バイク、自転車等) の購入

#### <石巻商工会議所>

1. 軽乗用車 1 台

#### <いわき商工会議所>

2. 軽乗用車 1 台

### ② 被災した中小企業への訪問・総合特別相談窓口の設置

#### <宮古商工会議所>

1. 巡回用車両の整備費等

#### <石巻商工会議所>

被災中小企業者は、あらゆる経営課題が発生。様々な相談に応じるべく、相談窓口を商工会議所 1 階に開設し、中小企業診断士や社会保険労務士などの専門家と当所経営指導員が無料で相談に応じた。中小企業基盤整備機構の支援のもと、毎週 1 回定例日を設けて経営相談にあたっている。

当所 1 階に「相談センター」と「東日本大震災事業者再生支援機構」の相談窓口を設置し、二重債務解消に向けた相談に応じている。

### 中小企業等グループ補助事業認定申請に伴う個別相談会

設置期間	設置場所	指導担当	相談実績
平成 25 年 11 月 26 日	商工会議所	中小企業診断士・経営指導員	54 名

～平成 25 年 12 月 10 日			
--------------------	--	--	--

中小企業等グループ補助事業交付申請に伴う個別相談会

設置期間	設置場所	指導担当	相談実績
平成 26 年 2 月 10 日 ～平成 26 年 2 月 13 日	商工会議所	中小企業診断士・経営指導員	54 名

中小企業基盤整備機構による定例相談会

設置期間	設置場所	指導担当	相談実績
平成 25 年 4 月 5 日 ～平成 26 年 3 月 14 日	商工会議所	中小企業診断士・会計士・税理士	83 名

東日本大震災事業者再生支援機構による個別相談

設置期間	設置場所	指導担当	相談実績
平成 25 年 4 月 2 日 ～平成 26 年 3 月 19 日	商工会議所	東日本大震災事業者再生支援機構	45 名

<原町商工会議所>

1. 弁護士による個別法律相談会  
開催回数 9 回  
相談件数 31 件

(7) 観光事業の改善発達（同条第 15 号）

① 被災地域における観光客誘致事業に係る経費

<宮古商工会議所>

1. 視察受入れ（7 団体 132 名）
2. 復興応援カレンダーの作成

<石巻商工会議所>

1. 「全国商工会議所観光振興大会 2013in いわて」における被災地への観光客誘致活動  
日時 平成 25 年 7 月 4 日～5 日  
場所 岩手県盛岡市

<気仙沼商工会議所>

1. 女性会全国大会宮城大会への参加  
日時 平成 25 年 9 月 6 日  
総参加 3,495 名（うち、当女性会からの参加者 17 名）



2. 全国商工会議所観光振興大会 2013in いわて 気仙沼分科会受け入れ  
日時 平成 25 年 7 月 4 日～5 日  
総参加者 1,116 名（うち、当地区分科会参加者 179 名）

#### <いわき商工会議所>

1. 風評被害を払しょくするため、福島県産品および観光 PR に関する事業の実施  
日時 平成 25 年 7 月 24 日～25 日  
場所 東京都新宿区神楽坂通り商店会

#### <原町商工会議所>

1. 原町商工会議所復興マスコットキャラクター「のまたろー」PR 用車両へのラッピング（軽自動車 1 台）
2. 「ようこそ相馬野馬追の里へ！」のぼり作成（5 枚）
3. 相馬野馬追宵祭り「相馬盆踊りパレード」うちわ作成（350 本）
4. 東北六魂祭福島わらじおどり参加（平成 25 年 6 月 1 日）
5. 福野夜高祭連絡協議会 相馬盆踊りパレードへ「夜行行燈」参加、野馬追祭視察（平成 25 年 7 月 27 日）
6. 日本商工会議所相馬野馬追祭視察研修（平成 25 年 7 月 27 日～28 日）
7. 天童商工会議所相馬野馬追祭視察研修（平成 25 年 7 月 28 日）
8. 平成 25 年度わらじおどり参加（平成 25 年 8 月 2 日）

#### <相馬商工会議所>

1. 観光業復興支援懇談会

概要 相馬市の基幹産業である観光関連業が、東日本大震災の津波及び原発事故により、長年かけて育ててきた貴重な観光資源に甚大な被害を受けた状況を踏まえ、一日も早い復興を促すために商工会議所、観光協会、相馬市、各旅館組合等で立ち上げた組織。

内容 市内の各旅館の再開状況や再開後の問題点などの確認、今後の活動などについて検討。観光業支援事業案の検討や被災地視察研修コース、「復興チャレンジグルメ試食会」などを開催した。

#### 会議内容

通算回数	年月日	議題及び内容等	出席者数	開催場所
16 回	平成 25 年 4 月 25 日	・復興チャレンジグルメ試食会	46 名	道の駅「そうま」 体験実習館
		・懇談会 (1)「復興チャレンジ冬の食彩	14 名	道の駅「そうま」 体験実習館

		祭」試食結果について (2)旅館の営業状況と今後の対策について (3)被災地視察状況について (4)今後の活動方針について (5)その他		
17回	6月5日	・懇談会 (1)旅館の営業状況と今後の対策について (2)被災地視察状況について (3)今後の活動方針について (4)その他	13名	相馬商工会議所
18回	9月24日	・復興チャレンジ「秋の食彩祭」 試食会	40名	道の駅「そうま」 体験実習館
19回	平成26年1月 16日	・復興チャレンジ「冬の食彩祭」 試食会	38名	お食事処たこ八

## 2. 相馬市スポーツツーリズム推進協議会

概要 相馬市内および周辺地域にあるスポーツ資源や観光資源を活用し、スポーツを軸とした観光客誘致や産業活性化に向け、観光諸機関が地域一体となった取り組みを推進するために設立した。今後は相馬市観光協会とともに活動を推進する。

### 会議内容

開催日	開催内容	出席者数	開催場所
平成25年4月10日	第2回打合せ会議	15名	相馬商工会議所
4月25日	勉強会 テーマ「スポーツツーリズムについて」 講師：赤木 弘喜 氏	12名	道の駅「そうま」
6月27日	設立総会 構成員：相馬商工会議所他25団体	50名	相馬商工会議所
7月17日	第3回打合せ会議	10名	相馬商工会議所

## 3. 相馬商工会議所観光復興支援事業助成金

概要 東日本大震災によって被災した観光資源の復旧・復興にかかる事業について支援し、観光産業の再生と事業推進に寄与することを目的に、平成23年12月制定。10万円を限度として総事業費の2分の1の助成を行う。本年は1団体に対し助成金を交付した。

### 交付先

事業名	事業実施年月日	実施団体名	代表者名
松川浦復興チャレンジ井	平成25年4月28日	相馬市松川浦観光復興グループ	小野 芳征

#### 4. 視察来所

震災後の現状視察のため来相する団体に対し、沿岸部や被災事業所等を案内。

年月日	団体名等	場所	参加人数
平成 25 年 6 月 2 日	日本商工会議所観光専門委員会 相馬視察	道の駅「そうま」 市内沿岸部	10 名
6 月 5 日	日本商工会議所 被災中小企業復興支援リ ース補助事業ヒアリング	相馬商工会議所	3 名
6 月 11 日	福島県商工会議所連合会 第 1 回政策委員 会・風評被害対策・復興推進委員会	お食事処たこ八	17 名
7 月 4 日	仙台商工会議所 被災地域商工会議所現況 に関するヒアリング	相馬商工会議所	4 名
7 月 17 日	復興庁 (株)東日本大震災復興支援機構関係 についてのヒアリング	相馬商工会議所	1 名
7 月 27 日	天童商工会議所職員 相馬野馬追視察	相馬市内他	10 名
10 月 8 日～9 日	仙台商工会議所 福島応援ツアー	相馬商工会議所他	27 名
11 月 20 日	山形商工会議所 相馬視察ツアー	道の駅「そうま」他	21 名

以 上